

## Xファクター

テレビのスイッチを入れると、毎日のトップニュースは新型コロナウイルスです。

2020 年末における新型コロナウイルスによる死者数は約 3500 人です。2019 年のインフルエンザの死者数は約 3325 人です。ワクチンも特効薬も存在するインフルエンザに比べると、新型コロナウイルスの方がはるかに軽い疾病であることが分かります。

医学的には、インフルエンザとほとんど変わらない死亡率なのに、政府もマスコミもなぜこんなに過剰に騒ぎ立てるのでしょうか。

老人や基礎疾患をもっている人の致死率が高いのは、すべての疾患に言えることです。Covid-19 の特徴は、感染者の 5 割の人は無症状であり、3 割の人は少し長めの風邪をひいたと思っているのです。残りの 2 割の人が入院を要すものの、その中で重症化する人はごく僅かです。そして、死亡する人は 10 万人当たり 3.2 に過ぎないのです。

10 万人当たり 3.2 という死亡率は、世界の実情からみると、奇跡的に低い数字なのです。問題は、長年にわたる医療費削減策によって、病床数、医療スタッフが最低の段階に抑えられていることです。

今回は何故、日本だけが、死亡率が低いのかについてお話をしようと思います。

日本人は 6000 年前から引き継いでいる D2 という遺伝子を持っています。このような古い遺伝子を持っているのは、世界中で日本だけです。そしてその遺伝子の中には数多くの感染症に対する交差免疫が引き継がれていると考えられます。それを Xファクターと呼んでいます。

国別	総人口	死者数	死亡率
アメリカ	3億 2709 万	374,322	111.4
イギリス	6714 万	81,431	121.3
フランス	6499 万	67,380	103.8
イタリア	6040 万	78,755	130.3
ドイツ	8512 万	40,936	48.1
スペイン	4669 万	51,874	111.3
日本	1億 2720 万	3,500	2.8

この表から、Covid-19 の日本の死者数が、欧米諸国と比べると極端に低いことが分かります。

10 万人当たりの死者数はアメリカ 111.4 に対して日本は僅か 2.8 です。

ドイツだけが 48.1 と低い死亡率を示していますが、その他の国は全て 100 を超える高い死亡率です。

なお、台湾も日本と同等に低い死亡率を示しており、いずれも、アジア大陸の東に孤立する島国であるという共通点を持っています。

疾患名	死者数
悪性新生物	376392
心疾患	207628
老衰	121868
脳血管疾患	106506
誤嚥性肺炎	95498
腎不全	26644
ンフルエンザ	3325
新型コロナウイルス	3500

020年における新型コロナウイルスによる死亡者数は約3500人です。2019年度のインフルエンザの死亡者数は3325人です。ワクチンも特効薬も存在するインフルエンザに比べると、新型コロナウイルスの方がはるかに軽い疾病であることが分かります。

何故。日本における感染者や死亡者が少ないのか考えてみましょう。

◎日本ではハグをしたり、キスをしたりする習慣がないので、濃厚接触の機会が少ない。

◎いつでも、どこでも清潔で美味しい水を得られるのは日本位です。

手洗い、入浴の習慣・・・トイレに行った場合でも、必ずと言って手を洗う習慣がついています。普段から手洗い、消毒、お風呂など気をつけていた日本だからこそ感染、死亡率が低いという結果が現れているのかもしれない。感染率だけをみても女性の方が感染率が低いのは手を洗う頻度が多かったり、水を触ることが多いので死亡率も低くなっているのかもしれない。

◎他人と密着しない・・・日本の場合、パーソナルスペースが広い人が多く、元から人と人の距離をとる傾向があるのかもしれない。三尺下がって師の影を踏まずという例えもあります。

◎大声で喋らない・・・大声でしゃべる人が少ないと飛沫感染の可能性は低くなるのではないのでしょうか。外国人、特に中国人の甲高い大声は、有名です。

◎発音の違い・・・日本語の話し方と外国語の話し方に大きな違いがあります。日本語だと唾が飛ぶような発音がありませんし、主語を略しても通じなので、少ない会話でコミュニケーションがとれる言語なのかもしれません。

◎靴を脱ぐ習慣・・・日本では靴を脱いで家に入る習慣があります。従って家の中にウイルスを持ち込む機会が少ないこととなります。日本では、道路を消毒する風景を見ることは稀です。靴の裏についたウイルスは3日間生きているという調査結果もあります。

◎BCG接種・・・BCG接種によって免疫力が高まると言われています。アメリカでもBCG予防接種した人としていない人で6倍の効果があったと言われています。日本で幼少時に行われているBCG予防接種によって、高い免疫がついているのかもしれない。

◎花粉症の影響・・・日本での花粉症患者は4割いると言われています。花粉症は花粉が直接害を及ぼすわけではありません。花粉を追いつめようと免疫が高まって、それがオーバー・サイトカインを起こすためです。その過剰な抗体によって、コロナウイルスが増殖しにくいとも考えられます。

◎マスク・・・新型コロナウイルスが蔓延する前から、日本ではマスクをしている人が多いことで有名です。感染、死亡率もマスクによってかなり抑えられているのではないのでしょうか。N95以外のマスクは効果ないという人もいますが、飛沫感染を防げることは確実です。ちなみにN95がウイルスを通さないのは、不織布を使っているためと言われています。紙おむつは不織布で作られていますから、これをマスクに利用することも可能かもしれません。台湾では、日本統治時代に起こったスペイン風邪に当たって、マスクをつける習慣がついたため、今回の新型コロナウイルスの被害が少なかったと言われています。

◎国民皆保険制度

医師会の提案によって成立した、全国民が安心して受診することが可能な、世界に誇る制度です。しかし、あまりにも医療費を削減したことと、医療関係者の養成を怠ったことによって、新型コロナウイルスの影響以前に、医療崩壊の危機にあることは確かです。

◎交差免疫・・・日本人は6000年前からD2という特殊な遺伝子を引き継いでいます。この遺伝子には交差免疫の情報が組み込まれているため、感染症にかかりにくいのではないのでしょうか。それがXファクターの存在です。

Xファクターとは何でしょう。それを知るためには、大和民族の歴史を遡る必要があります。

アフリカで誕生した人類が、初めて日本に到達したのは、3万年前の旧石器時代末期だと推察されますが、人骨が発見されていませんのでその遺伝子は不明ですが、前新石器時代の日本人の遺伝子 D2 が発見されています。アフリカ、中近東、中国大陸を経て、日本に到達した男性の遺伝子 Y・D2 であり、それが現在まで残っているわけです。このように数千年前の遺伝子をそのまま受け継いでいるのは、地球上で日本人だけです。

遺伝子の研究によって、この新石器時代に渡来したヒトが現在の日本民族のルーツになっていることが判明しました。

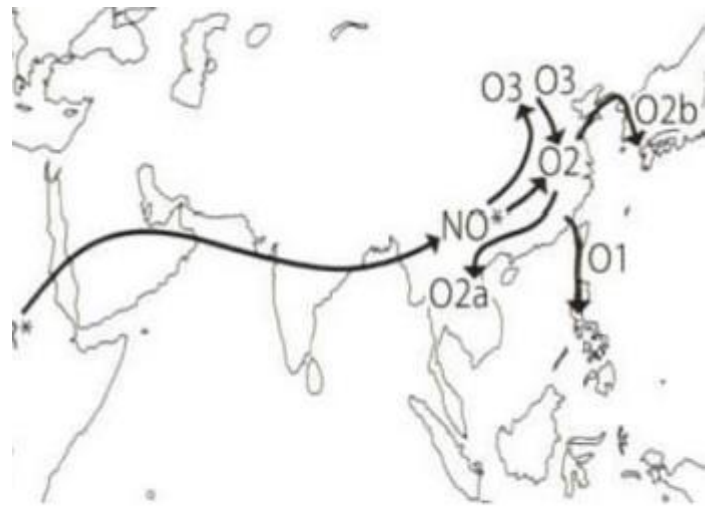


D 系統の移動ルート 新石器時代

スーパーコンピュータによって日本人の持つすべてのゲノムを徹底的に解析した結果、C 系統、D 系統、N 系統、O 系統の四つの Y 染色体に分けることができ、その内、最も古い Y・D2 系統の遺伝子の存在が日本人の特徴であり、現在でも、新潟で 48%、東京で 40%、青森で 39%、静岡で 33%、九州で 26% という高率の D2 系遺伝子を保有していることが分かりました。この傾向は日本人に特有であり、この遺伝子が日本に入ったのは新石器時代であり、それを現在まで保っているのは日本人だけなのです。通常ならば新しい勢力が先住民を殺戮して世代交代するために、新しい遺伝子と入

れ替わるのですが、日本ではそうならず、新石器時代の遺伝子をそのまま引き継いでいるのです。

その後、弥生時代になって O2b 系統のヒトは日本に稲作をもたらしましたが、縄文人を殺戮することによる民族交代ではなく、先住民と平和共存を図り、その後も、先住民と渡来人との平和共存が図られました。その後、元寇でもモンゴル族に占領されることなく、江戸自体は鎖国によって植民地化を免れました。その間天皇家や、大名・武士は男系相続を守り続けたため、現在に至るまで、日本人男性は新石器時代の Y・D2 系統の遺伝子を持ち続けていると考えられます。このように、新しい民族が先住民を殺戮せずに、融和し、数多くの感染症に対する交差免疫を持った遺伝子を現在に引き継いだのは、世界中で日本だけです。



O 系統の移動ルート 弥生時代

アフリカで生まれたヒトは数多くの新しい感染症と戦いながら、生き残って、免疫を得た人だけが、東に向かって移動し、その経過で、自然淘汰によって強い者が生き残って、アジアの東海岸に到達しました。更にその中の強者が海を渡って、日本にたどり着いたものと想像されます。

アフリカで生まれたヒトは数多くの新しい感染症と戦いながら、生き残って、免疫を得た人だけが、東に向かって移動し、その経過で、自然淘汰によって強い者が生き残って、アジアの東海岸に到達しました。更にその中の強者が海を渡って、日本にたどり着いたものと想像されます。

感染症との戦いは、その病気に対する免疫の有無によって終結します。生まれたばかりの新生児は免疫が殆んどありませんから、感染症によって簡単に死に至ります。免疫の情報は全て遺伝子の中に組み込まれています。

数々の感染症に堪えながら、最も古いD2系統の遺伝子を現在の日本に定着させたことは奇跡に値します。品石器時代から現在まで引き継いでいるこのY・D2遺伝子の中には、各種のコロナ・ペスト・コレラ・天然痘・黒死病など数千年前から感染症と戦って獲得した、数多くの免疫の情報が組み込まれており、これが交差免疫となって、日本人の新型コロナウイルスの発症と重症化を抑えているという説が、日本におけるXファクターの存在です。

交差免疫とは、過去に獲得したウイルスに対する免疫が、類似ウイルスに対しても有効に作用することで、すなわち、何千年か何百年前に得たコロナウイルスの免疫が、新型コロナウイルスに対して効果を表していることを意味します。

ヨーロッパは戦乱が續いた上、多民族が入り混じっているため古い遺伝子を引き継いでいないし、アメリカ大陸は大航海時代に先住民族を殺戮した、ヨーロッパの新しい遺伝子です。中国も数多くの民族が興亡を繰り返して現在に至っています。そう考えると、大和民族が他国の侵略を受けることなく現在に至っていることは奇跡に近いとも考えられます。

医学的には、インフルエンザとほとんど変わらない死亡率なのに、政府もマスコミもなぜこんなに過剰に騒ぎ立てるのでしょうか。政府もマスコミも余りにもレベルが低すぎます。

毎年、4000人が死亡しているインフルエンザを理由に、すべての社会活動を停止した例など、過去に皆無です。

老人や基礎疾患をもっている人の致死率が高いのは、すべての疾患に言えることです。Covid-19の特徴は、感染者の5割の人は無症状であり、3割の人は少し長めの風邪をひいたと思っているのです。残りの2割の人が入院を要すものの、その中で重症化する人はごく僅かです。そして、死亡する人は10万人当たり3.2に過ぎないのです。

2月には、ワクチンの接種が開始されますし、特効薬も開発されるでしょう。この病気が常在化することは間違いありませんから、インフルエンザ並みの警戒感を持って付き合えばいいと思います。高齢者や基礎疾患を持っている人は用心すべきですが、若い人は、従来通りの日常生活を取り戻すべきだと思います。

怖がらずに日常活動に復帰しましょう。このまま過剰な自粛を続けていけば、経済は勿論、芸術も文化もスポーツも衰退の一途をたどります。

三密なのにクラスターにならない例にパチンコがあります。息を殺してひたすら指を動かすだけなので罹りようがないのかも知れません。一堂に会する会議や会食をすることがもっとも危険であることが立証されています。

大声で言えないような、濃厚接触の場を避け、空港検疫の徹底と、男女若者の深夜徘徊と、中年親父の新地遊びを自制すれば、感染者は激減することでしょう。

いつまで、ロータリー活動の休止を続けるつもりですか。ワクチンの接種が終わるまでは、ロータリーの会合は全てオンラインとして、一日も早く、通常のロータリー・ライフを取り戻しましょう。今やオンラインによる会合は、正常な会合として、世界の常識なのです。IT音痴、世界一の汚名から脱する、絶好の機会だと思うのですが。